

### 近畿大学病院眼科で網膜動脈閉塞症に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院眼科（以下、当科）では、「脈絡膜循環不全を伴う網膜中心動脈閉塞症の発生率および頸動脈超音波所見との関連性の検討」という臨床研究を行っています。そのため、当科で網膜中心動脈閉塞症に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

#### ① 資料・情報の利用目的及び利用方法

この研究では、網膜動脈閉塞における脈絡膜循環障害の発生率および視力予後、頸動脈エコー所見について調べることを主な目的としています。そのため、当科で網膜動脈閉塞に対する治療を受けられた患者様のうち、蛍光眼底造影検査、頸動脈エコー検査受けられた方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、解析等を行います。

#### ② 利用し、又は提供する資料・情報の項目

カルテ情報（生年月、性別、既往歴、併存疾患、経過観察期間、診断情報（診断名と診断日：年月）、病期、対象疾患に対する治療内容及び合併症、臨床転帰）

各種検査結果（眼底写真、蛍光眼底造影検査、視力検査・眼圧検査・頸動脈エコー検査）

臨床検査項目として、視力検査・眼圧検査、血液検査、収縮期/拡張期血圧 (SP/DP)、平均動脈圧 (MAP)、心拍数 (HR)、肥満度 (BMI)、血清コレステロール値、空腹時血糖値

#### ③ 利用する者の範囲

当科の研究責任者、研究分担者（大久保麻希、眞野福太郎、國吉一樹）で情報を取得・共有します。

研究責任者

近畿大学病院眼科・主任教授：日下俊次

#### ④ 資料・情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

#### ⑤ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される資料・情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑥ ⑤の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

【お問い合わせ先】

近畿大学病院眼科 眞野福太郎

電話：072-366-0221（内線：6762）

以上